

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	ITスキルWord I		授業形態	演習		
担当教員	西吉まゆみ		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	山形大学「情報処理」(Microsoft Word/Excel/PowerPoint)非常勤講師の経験あり					
テキスト	①2019対応 Word文書処理技能認定試験 3級問題集 ②MOS WordI2019 アソシエイト 対策テキスト&問題集					
講義の概要	Wordの基本操作である文字入力や編集、表や図形、画像を使った応用的な機能についても学習し見栄えの良い文書の作成と実践的な使い方をマスターする。 また総合的なWordのスキルの養成を図り、MOSアソシエイトの資格取得を目指す。					
講義の展開計画						
第1回	オリエンテーション スキルチェック		第16回	②文字、段落、セクションの書式設定		
第2回	Wordの概要・基本操作 (ビジネス文書作成)		第17回	②文字、段落、セクションの書式設定		
第3回	①練習問題1		第18回	②表とリストの作成		
第4回	①練習問題1・2		第19回	②表とリストの作成		
第5回	①練習問題2・3		第20回	②参考資料の作成と管理		
第6回	①練習問題3		第21回	②参考資料の作成と管理		
第7回	①模擬問題1		第22回	②グラフィック要素の挿入と書式設定		
第8回	①模擬問題2		第23回	②グラフィック要素の挿入と書式設定		
第9回	①模擬問題3		第24回	②模擬試験		
第10回	①模擬問題4		第25回	②模擬試験		
第11回	①模擬問題5		第26回	②模擬試験		
第12回	②文書の作成と管理		第27回	②模擬試験		
第13回	②文書の作成と管理		第28回	②模擬試験		
第14回	前期末試験対策		第29回	②模擬試験		
第15回	前期末試験		第30回	後期末試験		
履修上の 注意	実習に必要な持ち物(テキスト、USBメモリ、筆記用具など)を準備すること					
試験成績の 評価基準	規定に準じつつ平常点も加味し、実技試験と平常点の合計を評価基準とする (評価の割合分配: 定期試験80%、平常点20%)					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	ITスキルExcel I		授業形態	演習		
担当教員	菅原敏夫		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	仙台市主催の「仙台ITセミナー」でMicrosoft Word/Excelの講師経験あり					
テキスト	①初心者のためのパソコン入門 ②2019対応 Excel表計算処理技能認定試験 3級問題集 ③MOS Excel2019 アソシエイト 対策テキスト&問題集					
講義の概要	基本的なワークシートの作成、グラフ、データベースの機能を中心に学習し、Excelの基本操作を確実に身につける。また、実用例を学習することによりExcelをより便利に、そして高度に活用していくすべをマスターし、Microsoft MOSアソシエイトの資格取得を目指す。					
講義の展開計画						
第1回	オリエンテーション ①ファイルやフォルダーの管理		第16回	③数式や関数を使用した演算の実行		
第2回	①ファイルやフォルダーの管理		第17回	③数式や関数を使用した演算の実行		
第3回	②練習問題1		第18回	③グラフやオブジェクトの作成		
第4回	②練習問題2		第19回	③グラフやオブジェクトの作成		
第5回	②練習問題3		第20回	③模擬試験		
第6回	②模擬問題1		第21回	③模擬試験		
第7回	②模擬問題2		第22回	③模擬試験		
第8回	②模擬問題3		第23回	③模擬試験		
第9回	②模擬問題4		第24回	③模擬試験		
第10回	②模擬問題5		第25回	③模擬試験		
第11回	②模擬問題6		第26回	③模擬試験		
第12回	③ワークシートやブックの作成と管理		第27回	③模擬試験		
第13回	③セルやセル範囲のデータの管理		第28回	③模擬試験		
第14回	③テーブルの作成		第29回	③模擬試験		
第15回	前期末試験		第30回	後期末試験		
履修上の注意	実習に必要な持ち物(テキスト、USBメモリ、筆記用具など)を準備すること					
試験成績の評価基準	規定に準じつつ平常点も加味し、実技試験と平常点の合計を評価基準とする(評価の割合分配:定期試験80%、平常点20%)					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	簿記基礎		授業形態	演習		
担当教員	松原勝江		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	営業事務、経理事務					
テキスト	合格テキスト 日商簿記3級					
講義の概要	仕訳や総勘定元帳への記入、残高試算表から決算処理を理解し、簿記一巡の手続きを修得する。 日本商工会議所主催簿記3級合格を目標とする。					
講義の展開計画						
第1回	オリエンテーション、簿記の基礎		第16回	決算整理Ⅰ(現金過不足) 決算整理Ⅱ(貯蔵品・当座借越)		
第2回	日常の手続き		第17回	決算整理Ⅲ(売上原価) 決算整理Ⅳ(貸倒れ)		
第3回	商品売買Ⅰ		第18回	決算整理Ⅴ(減価償却) 決算整理Ⅵ(経過勘定科目)		
第4回	商品売買Ⅱ		第19回	決算整理後残高試算表		
第5回	商品売買Ⅲ		第20回	試算表、帳簿の締め切り		
第6回	現金・預金・小口現金		第21回	損益計算書と貸借対照表、税金		
第7回	クレジット売掛金、手形取引		第22回	株式の発行、剰余金の配当と処分		
第8回	電子記録債権・債務 さまざまな帳簿の関係		第23回	証ひょうと伝票		
第9回	その他の取引(貸付・借入・固定資産等)		第24回	検定試験対策		
第10回	その他の取引(仮払金・仮受金・給与等)		第25回	検定試験対策		
第11回	訂正仕訳		第26回	検定試験対策		
第12回	試算表の作成		第27回	検定試験対策		
第13回	決算の手続きについて		第28回	検定試験対策		
第14回	模擬問題		第29回	検定試験対策		
第15回	前期末試験		第30回	後期末試験		
履修上の注意	日商簿記検定の問題は年々難しくなってきているので、十分な復習が必要です。					
試験成績の評価基準	定期試験60%、検定試験の合否20%、平常点(授業態度)20%の総合的評価					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	会計基礎		授業形態	演習		
担当教員	松原勝江		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	営業事務、経理事務					
テキスト	コンピュータ会計〔基本〕					
講義の概要	会計ソフトの基本操作、リアルな証ひょう類と、実務を意識した取引で実務に生きる学習をします。 ビジネス現場で即戦力となる人材を育成。より高度な専門知識習得のための基本を学習します。					
講義の展開計画						
第1回	オリエンテーション		第16回	5 税に関する知識		
第2回	1 電子会計の意義		第17回	(1) 消費税		
第3回	2 電子会計データの流れ		第18回	(2) 源泉所得税		
第4回	(1) 会計データの把握		第19回	(3) 法人税と住民税		
第5回	(2) 会計ソフトへの入力		第20回	(4) その他の税金		
第6回	(3) 電子帳簿書類の種類		第21回	6 社会保険などに関する知識		
第7回	3 電子会計情報の活用		第22回	検定対策 模擬問題1		
第8回	(1) 残高試算表		第23回	検定対策 模擬問題2		
第9回	(2) 補助残高等の表示		第24回	検定対策 模擬問題3		
第10回	(3) 総勘定元帳		第25回	検定対策 模擬問題4		
第11回	(4) 補助元帳		第26回	検定対策 模擬問題5		
第12回	(5) 仕訳日記帳		第27回	検定対策 模擬問題6		
第13回	4 電子会計データのバックアップとリストア		第28回	検定対策 模擬問題7		
第14回	前期まとめ		第29回	後期まとめ		
第15回	前期末試験		第30回	後期末試験		
履修上の注意						
試験成績の評価基準	定期試験60%、検定試験の合否20%、平常点(授業態度)20%の総合的評価					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	ビジネス実践演習		授業形態	演習		
担当教員	細川久美子		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験						
テキスト	秘書・オフィス実務					
講義の概要	様々なビジネスシーンで、的確に状況を把握し人間的な対応ができることを目標とする。ビジネスの基礎知識を確認しながら、自ら考えて積極的に動く姿勢を身につける。					
講義の展開計画						
第1回	言葉遣いの基本		第16回	会議の会合の基礎知識		
第2回	注意の必要な敬語について		第17回	主催会議の実務演習		
第3回	接遇の基本と来客対応の基本		第18回	稟議書と報告書の作成		
第4回	様々なケースの来客対応		第19回	ビジネス文書の基礎		
第5回	訪問のマナーと名刺交換		第20回	社内文書作成①		
第6回	電話対応の基本		第21回	社内文書作成②		
第7回	電話対応演習①		第22回	社外文書作成①		
第8回	電話対応演習②		第23回	社外文書作成②		
第9回	指示の受け方と仕事の報連相について		第24回	ビジネスメールについて		
第10回	様々な報連相の種類と報告書の作成		第25回	郵便物の受発信業務		
第11回	アポイントメントについて		第26回	秘文書の取り扱い業務		
第12回	出張業務と旅程表の作成		第27回	慶弔の基礎知識		
第13回	ファイリングの基礎		第28回	慶事の実務演習		
第14回	ファイリング実務演習		第29回	弔辞の実務演習		
第15回	前期期末試験		第30回	後期期末試験		
履修上の注意	演習中心の授業展開となるので、積極的な姿勢で臨んでほしい。					
試験成績の評価基準	筆記試験: 提出物: 平常点 = 6:2:2					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	リテールマーケティング		授業形態	演習		
担当教員	西谷成昭		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験						
テキスト	販売士ハンドブック(基礎編)～リテールマーケティング(販売士)検定対策3級対応～上巻・下巻 2019年5月15日初版発行 編集:日本商工会議所 発行:株式会社カリアック					
講義の概要	流通・小売業界の公的資格である日本商工会議所主催リテールマーケティング(販売士)検定の合格を目指します。変化の激しい流通・小売業界に従事するうえで求められる知識・スキルの向上、接客マナーや人事・労務を含む経営管理に必要な知識・技能を習得します。					
講義の展開計画						
第1回	ガイダンス①販売士検定取得に向けて1小売業の類型 第1章流通における小売業の基本 第2章組織形態別小売業の基本		第16回	ガイダンス②過去問の確認と出題傾向の分析3ストアオペレーション第2章包装技術第3章ディスプレイの基本		
第2回	第2章組織形態別小売業の基本		第17回	3ストアオペレーション第3章ディスプレイの基本4マーケティング第1章小売業のマーケティングの基本		
第3回	小売業の類型第3章店舗形態別小売業の基本的役割		第18回	4マーケティング第1章小売業のマーケティングの基本第2章顧客満足経営の基本		
第4回	小売業の類型第3章店舗経営別小売業の基本的役割第4章商業集積の基本		第19回	4マーケティング第3章商圏の設定と出店の基本第4章リージョナルプロモーション(売場起点の狭域型購買促進)の基本		
第5回	2マーチャライジング第1章商品の基本第2章マーチャライジングの基本		第20回	4マーケティング第4章リージョナルプロモーション(売場起点の狭域型購買促進)の基本第5章顧客志向型売場づくりの基本		
第6回	2マーチャライジング第2章マーチャライジングの基本		第21回	5販売・経営管理第1章販売員の役割第2章販売員の法令知識		
第7回	2マーチャライジング第3章価格設定第4章販売計画および仕入計画などの基本第5章価格設定の基本		第22回	5販売・経営管理第3章小売業の計数管理第4章店舗管理の基本		
第8回	2マーチャライジング第6章在庫管理の基本第7章販売管理の基本3ストアオペレーション第1章ストアオペレーションの基本		第23回	予備試験トレーニング1		
第9回	3ストアオペレーション第1章ストアオペレーションの基本		第24回	予備試験トレーニング2		
第10回	1小売業の類型(トレーニング1)		第25回	予備試験トレーニング3		
第11回	1小売業の類型(トレーニング2)		第26回	学習・受験上の注意、予備試験		
第12回	2マーチャライジング(トレーニング3)		第27回	3ストアオペレーション(トレーニング1)		
第13回	2マーチャライジング(トレーニング4)		第28回	4マーケティング(トレーニング2)		
第14回	3ストアオペレーション第1章ストアオペレーションの基本(トレーニング5)		第29回	5販売・経営管理(トレーニング3)		
第15回	前期末試験		第30回	後期末試験		
履修上の注意	買い物に行ったときのことを思い出して問題を解くと楽しく演習ができます。小売業のトレンドに注目するTV番組を観ると問題のヒントが隠されています。まちの動きをよく見てみましょう。資料等を配布しますので専用のA4版2穴式紙ファイル、B5版ノート(ルーズリーフ・スパイラル・他科目と兼用不可)を準備してください。【参考文献】リテールマーケティング販売士3級一発合格テキスト&問題集第4版 海光歩著 株式会社翔泳社					
試験成績の評価基準	定期試験70%、課題提出20%、出席・ファイル・ノート点10%					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	リテールマーケティング		授業形態	演習		
担当教員	西谷成昭		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験						
テキスト	販売士ハンドブック(応用編)～リテールマーケティング(販売士)検定対策2級対応～ 2017年3月1日初版発行 編集:日本商工会議所 発行:株式会社カリアック					
講義の概要	流通・小売業界の公的資格である日本商工会議所主催リテールマーケティング(販売士)検定の合格を目指します。変化の激しい流通・小売業界に従事するうえで求められる知識・スキルの向上、接客マナーや人事・労務を含む経営管理に必要な知識・技能を習得します。					
講義の展開計画						
第1回	ガイダンス①販売士検定取得に向けて1小売業の類型第1章流通と小売業の役割第2章組織形態別小売業の運営特性		第16回	ガイダンス②過去問の確認と出題傾向の分析4マーケティング第1章リテールマーケティング戦略の考え方		
第2回	1小売業の類型第2章組織形態別小売業の運営特性第3章店舗形態別小売業の運営特性		第17回	4マーケティング第2章リテールマーケティング戦略の実施方法、リテールマーケティングの展開に必要な商圏分析と出店戦略の実践第3章顧客戦略の展開方		
第3回	1小売業の類型第4章中小小売業の課題と商業集積の方向性2マーチャライジング第1章マーチャライジングの戦略的展開		第18回	4マーケティング第3章顧客戦略の展開方法第4章リージョナルプロモーションの規格と実践		
第4回	2マーチャライジング第1章マーチャライジングの戦略的展開第2章商品計画の戦略的立案		第19回	4マーケティング第5章商圏分析ならびに出店戦略の立案		
第5回	2マーチャライジング第2章商品計画の戦略的立案第3章販売計画の戦略的立案		第20回	4マーケティング第6章店舗(業態)開発の手順と実践5販売・経営管理第1章販売管理者の法令知識		
第6回	2マーチャライジング第4章仕入計画の策定と仕入活動の戦略的展開第5章販売政策の戦略的展開		第21回	5販売・経営管理第1章販売管理者の法令知識第2章販売事務管理に求められる経営分析、小売店経営における計数管理と計算実務		
第7回	2マーチャライジング第5章販売政策の戦略的展開第6章商品管理政策の戦略的展開		第22回	5販売・経営管理第3章小売業の組織体制と従業員管理、販売活動に求められる決算データと経営分析第4章店舗施設などの維持管理		
第8回	2マーチャライジング第6章商品管理政策の戦略的展開第7章物流政策の戦略的展開		第23回	5販売・経営管理第4章店舗施設などの維持管理4マーケティング(トレーニング1)		
第9回	3ストアオペレーション第1章戦略的ストアオペレーションの展開視点第2章店舗運営サイクルの実践と管理		第24回	4マーケティング(トレーニング2)		
第10回	3ストアオペレーション第2章店舗運営サイクルの実践と管理		第25回	5販売・経営管理(トレーニング3)		
第11回	3ストアオペレーション第3章戦略的ディスプレイの実施方法・作業割り当ての基本第4章レイバースケジューリングプログラム(LSP)の役割と仕組み		第26回	学習・受験上の注意、予備試験		
第12回	3ストアオペレーション第4章レイバースケジューリングプログラム(LSP)の役割と仕組み第5章人的販売の実践と管理		第27回	総合トレーニング1		
第13回	1小売業の類型(トレーニング1)		第28回	総合トレーニング2		
第14回	2マーチャライジング3ストアオペレーション(トレーニング2)		第29回	総合トレーニング3		
第15回	前期末試験		第30回	後期末試験		
履修上の注意	買い物に行ったときのことを思い出して問題を解くと楽しく演習ができます。小売業のトレンドに注目するTV番組を観ると問題のヒントが隠されています。まちの動きをよく見てみましょう。資料等を配布しますので専用のA4版2穴式紙ファイル、B5版ノート(ルーズリーフ・スパイラル・他科目と兼用不可)を準備してください。最近1級の簡易問題が2級に出題される傾向にありますので状況を見ながら適宜1級の解説を分かりやすく行います。【参考文献】販売士教科書販売士(リテールマーケティング)2級一発合格テキスト&問題集第3版 海光歩著 株式会社翔泳社					
試験成績の評価基準	定期試験70%、課題提出20%、出席・ファイル・ノート点10%					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	ビジネス実務 I		授業形態	演習		
担当教員	細川久美子		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験						
テキスト	秘書検定合格教本2・3級 秘書検定2級実問題集2019年版					
講義の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆11月に2級を取得することを目標とする</li> <li>◆検定対策の学習を通して、ビジネス実務の基礎を身に付ける</li> </ul>					
講義の展開計画						
第1回	秘書の資質		第16回	技能④(郵便物、秘文書)		
第2回	職務知識		第17回	技能⑤(ファイリング)		
第3回	一般知識①(企業と経営組織、人事・労務)		第18回	技能⑥(名刺整理、資料整理)		
第4回	一般知識②(マーケティング・会計・財務)		第19回	技能⑦(オフィスの環境整備)		
第5回	一般知識③(金融と経営法務)		第20回	過去問題演習①		
第6回	一般知識④(ビジネス用語、カタカナ語・略語)		第21回	過去問題演習②		
第7回	マナー接遇①(人間関係と言葉遣い)		第22回	準1級 面接について		
第8回	マナー接遇②(話し方・聞き方、接遇)		第23回	準1級 面接練習		
第9回	マナー接遇③(受付・取次、来客対応)		第24回	準1級 面接練習		
第10回	マナー接遇④(電話対応)		第25回	記述対策演習① 一般知識復習①		
第11回	マナー接遇⑤(慶弔業務、贈答)		第26回	記述対策演習② 一般知識復習②		
第12回	技能①(会議)		第27回	記述対策演習③ 一般知識復習③		
第13回	技能②(ビジネス文書)		第28回	過去問題演習③ 一般知識復習④		
第14回	技能③(社内文書と社外文書)		第29回	過去問題演習④ 一般知識復習⑤		
第15回	筆記試験		第30回	筆記試験		
履修上の注意	特になし					
試験成績の評価基準	筆記試験:平常点=8:2 平常点は課題提出状況と出席状況によって評価する					



## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	観光ビジネス		授業形態	演習		
担当教員	奥野萌		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	旅行会社にて国内外旅行の一通りの業務(手配、カウンター、企画、プレゼンテーション、営業、添乗等)の実務経験、旅行会社新人採用試験面接官や新人社員研修講師の経験。					
テキスト	JTB総研 旅行業務入門					
講義の概要	この授業では、旅行業の基本知識や観光の役割、航空等の交通機関や宿泊機関とのつながりを学ぶ事で、よりよい職業選択と社会に必要なEQの高い学生育成を目指し講義を行います。基本知識の他、実技(手配、企画、プレゼンテーション、カウンター、営業、添乗)も学ぶことで各現場で役立つ実践的な観光知識修得を目指します。					
講義の展開計画						
第1回	観光ビジネス講義の概要理解 旅行業の現状		第16回	時差、海外の航空 世界遺産ができるまで		
第2回	旅行業界の全体像把握 旅行会社の種類と業務、業法		第17回	海外のホテル 主な世界遺産(アジア)		
第3回	旅行業界の仕事理解 担当者に求められること		第18回	パッケージツアーとFIT 主な世界遺産(オセアニア)		
第4回	国内宿泊機関について 旅行地理(東北)プランニング		第19回	鉄道、クルーズ 主な世界遺産(北南アメリカ大陸)		
第5回	約款基礎、航空 旅行地理(北海道・近畿・中部・沖縄)		第20回	海外パンフレット商品理解 主な世界遺産(アフリカ)		
第6回	約款応用・パンフレット商品の理解 旅行地理(中四国・九州)		第21回	海外パンフレット商品販売ロールプレイ 主な世界遺産(ヨーロッパ)		
第7回	カウンター、営業の仕事理解 旅行地理(日本の郷土料理)		第22回	渡航手続きの理解(流れと旅券) 旅行地理、主な世界遺産まとめ		
第8回	プレゼンテーション 旅行地理(日本の三大名所)		第23回	渡航手続きの理解(査証) 世界遺産プレゼンテーション		
第9回	鉄道、旅行地理(美術館、記念館、 テーマパーク、関東・山梨・箱根・伊豆)		第24回	出入国手続きの理解 海外旅程管理主任者の仕事理解		
第10回	旅行マーケティング 団体旅行について(募集型企画旅行)		第25回	空港での手続きの理解 添乗ロールプレイ		
第11回	団体旅行について(受注型企画旅行)		第26回	旅行プランニング(マーケティング)		
第12回	日本の世界遺産(文化遺産)		第27回	旅行プランニング(リサーチ)		
第13回	日本の世界遺産(自然遺産) 国内旅程管理主任者の仕事理解		第28回	旅行プランニング(企画作成)		
第14回	日本の世界遺産プレゼンテーション		第29回	旅行プラン発表		
第15回	確認テストと振り返り		第30回	確認テストと振り返り		
履修上の注意	観光の基礎を身につけることで、観光業をはじめ様々な社会の場面で役立ちます。実践力を高めるために、講義時の課題がある為、欠席しないよう気を付けましょう。					
試験成績の評価基準	定期試験40%、課題レポート40%、 平常点20%(ロールプレイ評価・出席率)					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	航空ビジネス		授業形態	演習		
担当教員	松橋 有希子		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	前期	単位数	前期	2	後期	0
コマ数/週	前期	1	後期	0		
実務経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅客ハンドリング会社で国際線カウンター、ゲート、到着、デパーチャーコントロール業務</li> <li>・大手航空会社 仙台支店にて国内団体予約業務</li> </ul>					
テキスト	・2020年度 航空ビジネス					
講義の概要	・ビジネスの場所の一つとしての空港や航空会社に着目し、将来の視野を広げることを目標とする。					
講義の展開計画						
第1回	・講義のあらまし		第16回			
第2回	・航空業界で使用のコード、略語、省略語		第17回			
第3回	・航空業界で使用のコード、略語、省略語		第18回			
第4回	・航空会社の定義と特性		第19回			
第5回	・航空会社の定義と特性		第20回			
第6回	・航空会社の組織と業務		第21回			
第7回	・航空会社の組織と業務		第22回			
第8回	・旅客サービス		第23回			
第9回	・空港施設		第24回			
第10回	・空港の業務と旅客の流れ		第25回			
第11回	・空港の業務と旅客の流れ		第26回			
第12回	・旅客手荷物		第27回			
第13回	・旅客手荷物		第28回			
第14回	・機内サービス		第29回			
第15回	・前期期末考査		第30回			
履修上の注意	・可能であれば、旅行会社に立ち寄って各航空会社の時刻表を手に入れておいて下さい。					
試験成績の評価基準	・定期テスト80%、平常点20%					

## 講 義 概 要 (Syllabus)

2020年度

科目名	航空ビジネス		授業形態	演習		
担当教員	藤野徹		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	後期	単位数	前期	0	後期	2
コマ数/週	前期	0	後期	1		
実務経験	航空業界にて30年勤務、講師を17年経験					
テキスト	自作教科書:航空ビジネス 2020年					
講義の概要	航空業界の基本的な事項を広く学び、業界に興味を示し、将来公私にわたり学んだ知識を生かしていくことを目的に講義を進めてゆきます。					
講義の展開計画						
第1回			第16回	授業の指針、通話用語練習 航空運賃 1		
第2回			第17回	通話用語練習 航空運賃 2		
第3回			第18回	通話用語練習 旅客手荷物 1		
第4回			第19回	通話用語練習 旅客手荷物 2		
第5回			第20回	通話用語練習 旅客手荷物 3		
第6回			第21回	通話用語練習 搭乗券		
第7回			第22回	通話用語練習 キャビン、機内サービス 1		
第8回			第23回	通話用語練習 キャビン、機内サービス 2		
第9回			第24回	通話用語練習 航空会社のアライアンス		
第10回			第25回	通話用語練習 LCCとは 1		
第11回			第26回	通話用語練習 LCCとは 2		
第12回			第27回	通話用語練習 時差に関する基礎知識 1		
第13回			第28回	通話用語練習 時差に関する基礎知識 2		
第14回			第29回	通話用語練習 時差に関する基礎知識 3		
第15回			第30回	通話用語練習 航空ビジネス総括		
履修上の注意	短期間の講義ですので、集中して受講の事。					
試験成績の評価基準	定期試験+講義への参加態度					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	ホテルビジネス		授業形態	演習		
担当教員	阿部弘枝		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	宿泊・接客部門全般、インバウンドマーケティング、商品企画など中心にホテル業界キャリア約20年					
テキスト	ホテルテキスト 基礎から学ぶホテルの概論 (株)ウイネット					
講義の概要	ホスピタリティ産業のマインド及びスキル両面からホテルビジネスの基本的知識の習得に努める。主に接客担当に当たる宿泊、料飲や宴会部門について、習得状況に応じ、ロールプレイングの積極的実施などで業務理解と進路選択に役立つ授業展開に努める。					
講義の展開計画						
第1回	ホテルの組織と語源		第16回	宴会部門の職種		
第2回	ホテルの分類(機能とグレード)		第17回	宴会部門の基本的知識		
第3回	ホテルの分類(資本形態&経営)		第18回	営業部門の基本的知識		
第4回	宿泊部門の職種		第19回	調理部門の基本的知識		
第5回	宿泊部門覚えておきたい基本知識		第20回	料飲部門 料理の種類		
第6回	料飲部門の職種		第21回	料飲部門 アルコールの種類		
第7回	料飲部一覚えておきたい基本知識		第22回	ホテルスタッフ 求められる知識(基本)		
第8回	ホテルスタッフの身だしなみ		第23回	ホテルスタッフ 求められる能力		
第9回	ホテルスタッフ動作に関わる基本知識		第24回	ホスピタリティについての知識		
第10回	ゲストルームの基本知識		第25回	ホテルと取り巻く環境 業界仲間との関係		
第11回	宿泊料金設定やシーズナリティ		第26回	ホテルの社会的責任(法律など)		
第12回	フロントオフィス業務とは		第27回	ホテルの危機管理		
第13回	フロントサービス業務とは		第28回	ホテルの今後(環境配慮など)		
第14回	接客のための印象アップトレーニング		第29回	ホテルの今後(総括と業界用語)		
第15回	前期末考査		第30回	後期末考査		
履修上の注意	学生の習熟度によっては、講義順の変更もあります。					
試験成績の評価基準	前期、後期ともに筆記80%、平常点(出席率、授業取り組み度)20%					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	日本と世界の情勢		授業形態	演習	
担当教員	菅原 克彦		履修年次	1年	
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期
コマ数/週	前期	1	後期	1	
実務経験	アナウンサー、記者 (放送局、フリー)				
テキスト	「図解まるわかり時事用語2019⇒2020年度版」(新星出版社)				
講義の概要	就職試験へ向けて必要な、世界・日本の動きの把握と、関係する情報の取得を目標とする。合わせてニュース記事など最新の情報を交えながら、社会生活で必要とされる知識を積み上げていく。同時に、各試験で必須とされる小論文や面接への対応も、授業内容に即して適宜実施する。				
講義の展開計画					
第1回	新型コロナ・概要①		第16回	キャッシュレス社会と経済	
第2回	新型コロナ・概要②		第17回	働き方改革と暮らし	
第3回	新型コロナ・医療、暮らし①		第18回	外国人労働者の拡大(制度改正、現況)	
第4回	新型コロナ・医療、暮らし②		第19回	外国人労働者の拡大(今後の役割、課題)	
第5回	新型コロナ・経済①		第20回	インバウンドの今後(新型コロナの影響)	
第6回	新型コロナ・経済②		第21回	インバウンドの今後(課題、問題点)	
第7回	新型コロナ・国際関係①		第22回	アメリカ大統領選挙(概要、争点、結果)	
第8回	新型コロナ・国際関係②		第23回	ノーベル賞(授賞者、歴史、課題)	
第9回	新型コロナと東京五輪		第24回	成人年齢の引き下げ(2022年～、概要)	
第10回	新型コロナ・私達がすべきこと		第25回	成人年齢の引き下げ(問題点、影響、賛否)	
第11回	G7・G20サミット(参加国、役割)		第26回	裁判員裁判制度(審理、判決の課程)	
第12回	年金制度とこれからの社会福祉①		第27回	裁判員裁判制度(12年目の現況、課題)	
第13回	年金制度とこれからの社会福祉②		第28回	日本の国家予算(現況、審議の過程)	
第14回	円高と円安、外国為替、株価		第29回	日本の国家予算(税収、国債、使途)	
第15回	前期試験		第30回	後期試験	
履修上の注意	上記の内容を主に扱いながら、社会情勢上重要な出来事が生じた場合は、その解説や討議・意見交換などを交える。理解を深めるために、日頃からニュースや時事問題を確認することが望ましい。				
試験成績の評価基準	平常点(20点)と筆記試験による総合評価を行う。筆記試験での用語説明・解説においては、その説明内容の正確性を、記述においては私見が的確に述べられているかを大きな基準とする。				

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	使える英会話		授業形態	演習		
担当教員	Andrew Moss		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験						
テキスト	English Firsthand					
講義の概要	In this class we hope to get the students using language that is familiar and unfamiliar to them in a conversational situation. Every week we will be working steadily through the chapters of English Firsthand with the hope of raising students vocabulary and conversational ability.					
講義の展開計画						
第1回	Introduce yourself to a partner		第16回	Review units 5-6		
第2回	Talk about your hobbies and interests		第17回	Talking about past experiences		
第3回	Describe clothes you are wearing		第18回	Asking about past experiences		
第4回	Talk about fashions		第19回	Describing animals & nature		
第5回	Give health advice		第20回	Asking about animals & nature		
第6回	Asking about others habits		第21回	Talking about abilities		
第7回	Review of units 1-2		第22回	Asking others about their abilities		
第8回	Review of units 2-3		第23回	Review units 7-8		
第9回	Asking for and giving directions		第24回	Review units 8-9		
第10回	Identifying places in your community		第25回	Asking about likes and dislikes		
第11回	Describing objects		第26回	Inviting people to do something		
第12回	Listening to descriptions of objects		第27回	Talking about rules and laws		
第13回	Talking about your goals		第28回	Describing shoulds/shouldn'ts		
第14回	Asking others about their goals		第29回	Making up a story/telling stories		
第15回	Review units 4-5		第30回	Review 10-12		
履修上の注意						
試験成績の評価基準	期末テスト、出席状況、授業態度					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	ライフプランニング		授業形態	演習		
担当教員	豊田裕子		履修年次	1年		
担当学科	ビジネスデザイン科		G、クラスまたは専攻			
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	キャリアコンサルタント、大手国内航空客室乗務員 厚生労働省主催高校生就職活動支援セミナー実施等					
テキスト	就職活動実践ワークブック、ドリル式SPI問題集					
講義の概要	自分を見つめ、自分の人生を考え、そのために今何をすればいいかを考える。グループワークや発表を通し、自分の考えを相手にわかりやすく伝えることを目的とする。また就職活動に備え、しっかりと自己分析をすることで、面接に対応する力と、必要な書類作成ができるような力を身につける。多くの問題を解くことによって、出題パターンに慣れておく。※進捗状況によっては変更の可能性があります。					
講義の展開計画						
第1回	ガイダンス、自己紹介		第16回	求人票の見方と進路指導室の利用方法		
第2回	コミュニケーションカードを使った自己紹介		第17回	自己分析⑤		
第3回	他己紹介(すごろくゲームを使って相手を知る)		第18回	自己PRを書いてみよう①		
第4回	キャリアプラン、働くとは?		第19回	自己PRを書いてみよう②		
第5回	就職活動の流れ、専門学校2年間の過ごし方		第20回	履歴書の書き方①		
第6回	就業形態とマネープラン		第21回	履歴書の書き方②		
第7回	自己分析①		第22回	履歴書の書き方③		
第8回	自己分析②		第23回	封筒・添え状の書き方		
第9回	社会人基礎力とは?		第24回	就職活動のマナー①		
第10回	業界と職種、適職を見つけよう		第25回	就職活動のマナー②		
第11回	就職活動スケジュールと情報収集の仕方		第26回	面接の種類と流れ		
第12回	自己分析③		第27回	会社が求める人材とは?		
第13回	自己分析④		第28回	企業研究の仕方		
第14回	前期まとめ		第29回	後期総まとめ		
第15回	前期期末試験		第30回	後期期末試験		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物は必ず出すこと</li> <li>・欠席する際は、必ず連絡を入れること</li> <li>・名前を呼ばれる、また、質問されたら必ず返事をし、自分の意見を述べること</li> </ul>					
試験成績の評価基準	<b>【前期】</b> ・筆記試験80% ・平常点20%(提出物、授業態度、出欠) <b>【後期】</b> ・筆記試験60% ・履歴書20% ・平常点20%(提出物、授業態度、出欠)					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	Ec I		授業形態	演習		
担当教員	George Macnaughton		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	①		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	At least twenty years experience teaching English communication at college level.					
テキスト	Communication Strategies 4 (Cengage)					
講義の概要	Students will improve their speaking and listening skills using effective language patterns, collocations and discussion strategies. The emphasis on maximizing conversation practice.					
講義の展開計画						
第1回	Introductions. 'About Me' worksheet. Class rules.		第16回	Unit 7: Medicine. Expressions of agreement.		
第2回	Unit 1: Neighbors. Using the language of mediation.		第17回	Unit 7 cont. Group discussion: Alternative therapies.		
第3回	Unit 1 cont. Mini speech: Neighbor problems.		第18回	Unit 8: Phobias. Expressions to convince or suggest.		
第4回	Unit 2: Tourism. Asking critical questions.		第19回	Unit 8 cont. Role play: The best way to overcome a phobia.		
第5回	Unit 2 cont. The development of eco-tourism.		第20回	Unit 9: Life's luxuries. Avoiding difficult questions.		
第6回	Unit 3: Media Violence. Asking for clarification.		第21回	Unit 9 cont. Pair practice: A difficult situation.		
第7回	Unit 3 cont. Role play: The concerned parent.		第22回	Unit 10: Good Service. How to effectively complain.		
第8回	Unit 4: Body Image. Taking casual exception to statements.		第23回	Unit 10 cont. Group discussion: The stress of being in a service job.		
第9回	Unit 4 cont. Group discussion: the role of media in body image.		第24回	Unit 11: Fans. How express emotions.		
第10回	Unit 5: Cyber security. Use of supporting statements.		第25回	Unit 11 cont. Pair practice: Unruly fans.		
第11回	Unit 5 cont. The online phishing test.		第26回	Unit 12: Strange weather. Expressing worry and concern.		
第12回	Unit 6: Modern families. Using prompts for more information.		第27回	Unit 12 cont. Debate: Whose environment?		
第13回	Unit 6 cont. Pair practice: The alternative family.		第28回	Review of Units 7-12. Exam hints.		
第14回	Exam review and hints. Oral interview test.		第29回	Oral interview tests.		
第15回	Final exam		第30回	Final exam		
履修上の注意	Students are expected to attend at least 75% of scheduled lessons and score at least 60% total to receive credit for this course.					
試験成績の評価基準	Written test: 40% Oral interview test: 40% Class participation score: 20%					



## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	Ec I		授業形態	演習		
担当教員	George Macnaughton		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	②		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	At least twenty years of teaching English communication skills.					
テキスト	Communication Strategies 3 (Cengage)					
講義の概要	Students will utilize pair practice, role playing, group discussion, mini speeches, and debates to improve their spoken English skills. Various current topics and conversation strategies will be studied.					
講義の展開計画						
第1回	Introduction. Class rules. Getting to know you worksheet.		第16回	Introduction to term two. Mini speech: My autumn vacation.		
第2回	Unit 1: Dress code. Expressing negative comments diplomatically.		第17回	Unit 7: Volunteering. Asking for help and offering support.		
第3回	Unit 1 cont. Mini speech: School uniforms.		第18回	Unit 7 cont. Pair practice: Asking for help.		
第4回	Unit 2: Video games. Paraphrasing.		第19回	Unit 8: Health and nature. Interrupting someone politely.		
第5回	Unit 2 cont. Pair practice.		第20回	Unit 8 cont. Group discussion: Strategies for staying healthy.		
第6回	Unit 3: Advertising. Making direct and indirect requests.		第21回	Class Debate: The most effective way to stay healthy.		
第7回	Unit 3 cont. Making your own advertisement.		第22回	Unit 9: Extreme sports. Asking not to be interrupted.		
第8回	Mini speech: Taking a stand.		第23回	Unit 9 cont. Mini speech: My original extreme sport.		
第9回	Unit 4: International competitions.		第24回	Unit 10: Free education. Conceding but disagreeing.		
第10回	Unit 4 cont. Group discussion: Politics in sports.		第25回	Unit 10 cont. Pair Presentation: Education.		
第11回	Unit 5: Cell phones. Expressions to show you are listening.		第26回	Review of Units 7-10		
第12回	Unit 5 cont. Debate: At what age should children have a cell phone?		第27回	Unit 11: Multiple intelligences. Strongly disagreeing.		
第13回	Unit 6: Manners and etiquette. Making requests.		第28回	Unit 11 cont. Activity: Be a teacher.		
第14回	Oral exam interviews.		第29回	Oral exam interviews.		
第15回	Final exam.		第30回	Final exam.		
履修上の注意	Students are expected to attend at least 75% of classes and score a total of at least 60% to receive credit for this class.					
試験成績の評価基準	Oral Interview Exam: 40% Written Exam: 40% Class Participation Score: 20%					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	Ec I		授業形態	演習		
担当教員	Neil Slorach		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	③		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	I have 15 years experience teaching English to students of all levels.					
テキスト	Communication Strategies 2					
講義の概要	Units are developed around topics that are relevant to the learner. Students will work on communication strategies, vocabulary, and useful expressions.					
<b>講義の展開計画</b>						
第1回	Introductions, class rules, class information		第16回	Aliens: 'Life on other planets' – An alien with problems (Practice and Discussion)		
第2回	Attitudes: 'I could never marry a foreigner' – Giving Advice (Practice and Discussion)		第17回	Aliens: 'Life on other planets' – An alien with problems (Further Activities)		
第3回	Attitudes: 'I could never marry a foreigner' – Giving Advice (Further Activities)		第18回	History: 'I admire Napoleon' – To fight or not to fight (Practice and Discussion)		
第4回	Money: 'Money makes us greedy' – Buying and Selling (Practice and Discussion)		第19回	History: 'I admire Napoleon' – To fight or not to fight (Further Activities)		
第5回	Money: 'Money makes us greedy' – Buying and Selling (Further Activities)		第20回	Women in Society: 'Women denied opportunities' – Boasting (Practice and Discussion)		
第6回	Health: 'Medical care should be free' – Questioning Advice (Practice and Discussion)		第21回	Women in Society: 'Women denied opportunities' – Boasting (Further Activities)		
第7回	Health: 'Medical care should be free' – Questioning Advice (Further Activities)		第22回	The Developing World: 'Free trade makes everyone richer' – Planning a factory (Practice and Discussion)		
第8回	Education: 'Teachers should let students learn' – Helping a student (Practice and Discussion)		第23回	The Developing World: 'Free trade makes everyone richer' – Planning a factory (Further Activities)		
第9回	Education: 'Teachers should let students learn' – Helping a student (Further Activities)		第24回	Violence: 'Violent sports should be banned' – Making Excuses (Practice and Discussion)		
第10回	Crime: 'The death penalty is necessary' – Deciding Punishments (Practice and Discussion)		第25回	Violence: 'Violent sports should be banned' – Making Excuses (Further Activities)		
第11回	Crime: 'The death penalty is necessary' – Deciding Punishments (Further Activities)		第26回	Happiness: 'I wish I could have a good time' – Complaining (Practice and Discussion)		
第12回	The Environment: 'Rich countries have to take drastic action' – Changing government policy (Practice and Discussion)		第27回	Happiness: 'I wish I could have a good time' – Complaining (Further Activities)		
第13回	The Environment: 'Rich countries have to take drastic action' – Changing government policy (Further Activities)		第28回	Globalization: 'Learning about the world' – Giving a Guided Tour (Discussion and Activities)		
第14回	Pre-exam review/Oral test		第29回	Pre-exam review/Oral test		
第15回	Exam		第30回	Exam		
履修上の注意	Students are expected to attend at least 75% of classes and score a total of at least 60% to receive credit for this class.					
試験成績の評価基準	Students are assessed with a an oral exam (40%) and a written exam (40%). A further 20% is awarded for class participation.					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	Ec I		授業形態	演習	
担当教員	Mario Passalacqua		履修年次	2年	
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	④	
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期
コマ数/週	前期	1	後期	1	
実務経験					
テキスト	Everybody's Talking				
講義の概要					
講義の展開計画					
第1回	introductions. Class now and textbook explanation. Testing and marking system		第16回		
第2回	Explanation on how to use Zoom and Google classrooms		第17回		
第3回	Unit 1.a Meeting new people + self introduction pg.1-3		第18回		
第4回	Unit 1.b Likes and dislikes pg.6		第19回		
第5回	Unit 2.a Family pg.7-9		第20回		
第6回	Unit 2.b Family jobs/ interests pg.10-12		第21回		
第7回	Unit 3.a Friends pg.13-15		第22回		
第8回	Unit 3.b Problems with friends pg.16-18		第23回		
第9回	Unit 4.a Music pg.19-21		第24回		
第10回	Unit 4.b Going to concerts pg.22-24		第25回		
第11回	Unit 5.a Parties pg.25-28		第26回		
第12回	Unit 5.b International parties pg.29-30		第27回		
第13回	Unit 6.a Transportation pg. 31-34		第28回		
第14回	Unit 6.b Driving pg.34-36		第29回		
第15回	Oral exam		第30回		
第16回	Mid term exam				
履修上の注意					
試験成績の評価基準	Oral exam 40% class 20% Exam 40%				

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	EC I		授業形態	演習		
担当教員	Jacob Pouliot		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	⑤		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験						
テキスト	English for International Tourism: Pre-intermediate (New edition)					
講義の概要						
講義の展開計画						
第1回	Introduction to the class, ice breakers and learning the system		第16回			
第2回	Unit 1: Health		第17回			
第3回	Unit 1: Health		第18回			
第4回	Unit 2: Animals/*Assignment 1		第19回			
第5回	Unit 2: Animals		第20回			
第6回	Unit 3: Fashion		第21回			
第7回	Unit 3: Fashion/*Assignment 2		第22回			
第8回	Unit 4: Family		第23回			
第9回	Unit 4: Family		第24回			
第10回	Unit 5: Culture/*Assignment 3		第25回			
第11回	Unit 5: Culture		第26回			
第12回	Unit 6: Love and Marriage		第27回			
第13回	Unit 6: Love and Marriage /*Assignment 4		第28回			
第14回	Book review and mid-term examination preparation		第29回			
第15回	Mid-term Examination		第30回			
履修上の注意						
試験成績の評価基準	4 writing assignments = 40% of total score					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	#N/A		授業形態	#N/A		
担当教員	Andrew		履修年次	#N/A		
担当学科	#N/A		G、クラスまたは専攻	#N/A		
履修学期	#N/A	単位数	前期	#N/A	後期	#N/A
コマ数/週	前期	#N/A	後期	#N/A		
実務経験						
テキスト	Everybody's Talking					
講義の概要	To improve students communicative ability through pair work and individual study. Expanding vocabulary and grammatical knowledge while working through the textbook.					
講義の展開計画						
第1回	Meeting people		第16回	Ordering in a restaurant		
第2回	Expressing likes/dislikes about school		第17回	Job preferences		
第3回	Family		第18回	Asking/answering interview questions		
第4回	Info about family members		第19回	Homestays		
第5回	Speaking about friends		第20回	Describing cities and housing		
第6回	Giving advice to people		第21回	Thinking about studying overseas		
第7回	Musical interests		第22回	Enrollments and personal assessment		
第8回	Giving opinions on music		第23回	Sports		
第9回	Party interests		第24回	Asking and answering sports questions		
第10回	Basic party conversation		第25回	Describing others		
第11回	Travel interests		第26回	Expressing beliefs		
第12回	Giving/receiving directions		第27回	Shopping		
第13回	Food preferences		第28回	Identifying items and prices		
第14回			第29回	News, understanding stories		
第15回			第30回	Discussing the future		
履修上の注意						
試験成績の評価基準	期末テスト、出席状況、授業態度					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	Listening		授業形態	演習		
担当教員	Neil Slorach		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	①		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	I have 15 years experience teaching English listening using computers to students of all levels.					
テキスト	Strange But True; Over to Our Reporter; Surprise Surprise					
講義の概要	Students will improve their listening skills through a variety of exercises. Listening files will be accessed using individual computers.					
<b>講義の展開計画</b>						
第1回	Introductions, class rules, class information		第16回	Introductions, class rules, class information		
第2回	S.B.T: Barack Obama; O.T.O.R: Environment; South Africa oil spill		第17回	S.B.T: Tutankhamun; Curse of the Pharaoh O.T.O.R: Archaeology; Cave Paintings		
第3回	S.B.T: The story of the Titanic O.T.O.R: Law and order; Mexican jail break		第18回	S.B.T: Van Gogh; Tortured Artist O.T.O.R: Health; Epidemic!		
第4回	S.B.T: Sir Richard Branson; Record Maker O.T.O.R: Air Travel; Air Emergency		第19回	S.B.T: Princess Tenko; Grand Illusionist O.T.O.R: Adventure; African Desert Trek		
第5回	S.B.T: Alfred; The Man Who invented Dynamite O.T.O.R: Crime; Media Piracy		第20回	S.B.T: Harland Sanders; The Fast-Food King O.T.O.R: Shipping; Salvage!		
第6回	S.B.T: Mary Shelley; Horror Stories O.T.O.R: Emergency Services; Firefighters		第21回	S.B.T: Guccio Gucci; Fashion for the Rich O.T.O.R: Technology; Satellites in Orbit		
第7回	S.B.T: Charles Schulz; Comic Creator O.T.O.R: Natural Disasters; Earthquakes		第22回	S.B.T: Nelson Mandela; A Fight for Democracy O.T.O.R: Natural World; Animal Rescue		
第8回	S.B.T: Clint Eastwood; Hollywood Cowboy O.T.O.R: International Smuggling		第23回	S.B.T: John Pemberton; Inventor O.T.O.R: Air Terror; Hostage Drama		
第9回	S.B.T: Haruki Murakami; Ultrawriter, Marathon man O.T.O.R: Maritime; Ancient shipwreck		第24回	S.B.T: Charles Dodgson; Down the Rabbit Hole O.T.O.R: Society; Political Correctness, Yes/No		
第10回	S.B.T: Charlie Chaplin; The Little Tramp O.T.O.R: Terrorism;		第25回	S.B.T: Ernest Hemingway; Sportsman, Writer O.T.O.R: Political; Election Campaign		
第11回	S.B.T: Tiger Woods; The Phenom O.T.O.R: Religion; Religious Talismans		第26回	S.B.T: Captain James Cook; The Great Explorer O.T.O.R: Political; Election Results		
第12回	Surprise Surprise Unit 1 and 2; The History of Popcorn and Makeup		第27回	Surprise Surprise Unit 1 and 2; The History of Popcorn and Makeup		
第13回	Surprise Surprise Unit 3 and 4; Camels(ships of the desert); History of Cocoa		第28回	Surprise Surprise Unit 3 and 4; Camels(ships of the desert); History of Cocoa		
第14回	Pre-exam review class		第29回	Pre-exam review class		
第15回	Exam		第30回	Exam		
履修上の注意	Students are required to listening closely to instructions and to take part in the listening activities and any discussion activities that are given.					
試験成績の評価基準	Exam 80% Class Mark 20%					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	Ec II		授業形態	演習		
担当教員	George Macnaughton		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	②		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	At least 20 years experience of teaching listening using computers.					
テキスト	Strange but True (McMillan); Over to Our Reporter (McMillan); Surprise, Surprise (McMillan)					
講義の概要	Students will improve their listening skills through a variety of exercises. Listening files will be accessed using individual computers.					
講義の展開計画						
第1回	Introductions. Class rules. How to use computers for listening.		第16回	SS Unit 6: Soccer SBT Unit 9: Charlie Chaplin		
第2回	Strange but True (SBT) Unit 1: Barack Obama.		第17回	OTOR Unit 8: South China Sea OTOR Unit 9: Infighting in Iraq		
第3回	Over to Our Reporter (OTOR) Unit 1: Penguins and Oil Spills.		第18回	SBT Unit 10: Tiger Woods OTOR Unit 10: Thai Good Luck Charms.		
第4回	SBT Unit 2: The Titanic OTOR Unit 2: Jail Break in Mexico		第19回	SS Unit 7: The Umbrella		
第5回	Surprise Surprise (SS) Unit 1: Popcorn. SBT Unit 3: Rich. Branson		第20回	SBT Unit 11: Tutankhamen OTOR Unit 11: Cave paintings.		
第6回	OTOR Unit 3: Tegucigalpa Airport. SS Unit 2: Use of cosmetics.		第21回	SS Unit 8: The Story of Tea		
第7回	SBT Unit 4: Alfred Nobel OTOR Unit 4: Fake Goods.		第22回	SBT Unit 12: Vincent van Gogh OTOR Unit 12: Bird Flu Outbreak		
第8回	SS Unit 3: The camel. Extended listening exercise and review.		第23回	SBT Unit 13: Princess Tenko OTOR Unit 13: African Desert Trek		
第9回	SBT Unit 5: Mary Shelley OTOR Unit 5: Tokyo Firefighters.		第24回	SS Unit 9: The Vacuum Cleaner SS Unit 10: The Marathon		
第10回	SS Unit 4: Chocolate. Map reading exercises.		第25回	SBT Unit 14: Harland Sanders and KFC OTOR Unit 14: Shipwreck		
第11回	SBT Unit 6: Charles Shultz OTOR Unit 6: Indonesian Earthquake.		第26回	SBT Unit 15: Guccio Gucci OTOR Unit 15: Blast Off.		
第12回	SS Unit 5: The Escalator SBT Unit 7: Clint Eastwood.		第27回	SS Unit 11: Esperanto SS Unit 12: The Olive.		
第13回	OTOR Unit 7: Drug Smuggling SBT Unit 8: Haruki Murakami.		第28回	SBT Unit 16: Nelson Mandela OTOR Unit 16: Animal Rescue		
第14回	Exam hints and review		第29回	Exam hints and review		
第15回	Final exam		第30回	Final exam		
履修上の注意	Students have to attend and participate in at least 75% of scheduled classes and score at least 60% total to receive credit for this course.					
試験成績の評価基準	Written (listening) exam: 80% Class participation score: 20%					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	#N/A		授業形態	演習		
担当教員	George Macnaughton		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	③		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	At least twenty years of college level experience teaching English listening skills.					
テキスト	Closing the Culture Gap (McMillan) Points of View (McMillan)					
講義の概要	Students will improve their listening skills through a variety of exercises. Listening files will be accessed using individual computers.					
講義の展開計画						
第1回	Introductions. Using a computer for listening. USB organization.		第16回	CCG Unit 11: Spectator sports in the United States.		
第2回	Closing the Culture Gap (CCG) Unit 1: Getting married.		第17回	POV Unit 11: The pros and cons of international marriages.		
第3回	Points of View (POV) Unit 1: Dogs		第18回	CCG Unit 12: Western religions POV Unit 12: Uniforms at work		
第4回	CCG Unit 2: Do you have a part time job?		第19回	CCG Unit 13: Romance and dating POV Unit 13: Technology		
第5回	POV Unit 2: TV – Information or entertainment?		第20回	CCG Unit 14: Christmas customs POV Unit 14: The environment		
第6回	CCG Unit 3: TV stations and programs. POV Unit 3: Jukus		第21回	CCG Unit 15: Family time POV Unit 15: Who does the housework?		
第7回	CCG Unit 4: Common superstitions POV Unit 4: Kindergarten English		第22回	CCG Unit 16: Discipline at school POV Unit 16: Old age		
第8回	CCG Unit 5: Movies and theaters POV Unit 5: Pachinko in Japan		第23回	CCG Unit 17: Online shopping POV Unit 17: Smoking and freedom		
第9回	CCG Unit 6: Living at college POV Unit 6: Make-up at school		第24回	CCG Unit 18: The high school prom POV Unit 18: Paparazzi		
第10回	CCG Unit 7: National holidays POV Unit 7: Bullying at school		第25回	CCG Unit 19: Newspapers and the media POV Unit 19: The Olympics		
第11回	CCG Unit 8: Being a volunteer POV Unit 8: The capital city		第26回	CCG Unit 20: Politically correct language.		
第12回	CCG Unit 9: Living at home. POV Unit 9: Cars in the city center		第27回	POV Unit 20: Problems with being overweight.		
第13回	CCG Unit 10: Breakfast habits POV Unit 10: Vacations in Tokyo		第28回	Review of CCG and POV Units 11–20.		
第14回	Review of CCG and POV Units 1–10		第29回	Exam review and hints		
第15回	Final exam		第30回	Final exam		
履修上の注意	Students are expected to attend at least 75% of classes and score at least 60% total to receive credit for this course.					
試験成績の評価基準	Written (listening) exam: 80% Class participation score: 20%					



## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	Listening		授業形態	演習		
担当教員	Neil Slorach		履修年次	2年		
担当学科	共通科目		G、クラスまたは専攻	④		
履修学期	通年	単位数	前期	2	後期	2
コマ数/週	前期	1	後期	1		
実務経験	I have 15 years experience teaching English listening using computers to students of all levels.					
テキスト	Closing the Culture Gap; Points of View					
講義の概要	Students will improve their listening skills through a variety of exercises. Listening files will be accessed using individual computers.					
講義の展開計画						
第1回	Introductions. Using a computer for listening. USB organization.		第16回	CCG Unit 11: Spectator sports in the United States.		
第2回	Closing the Culture Gap (CCG) Unit 1: Getting married.		第17回	POV Unit 11: The pros and cons of international marriages.		
第3回	Points of View (POV) Unit 1: Dogs		第18回	CCG Unit 12: Western religions POV Unit 12: Uniforms at work		
第4回	CCG Unit 2: Do you have a part time job?		第19回	CCG Unit 13: Romance and dating POV Unit 13: Technology		
第5回	POV Unit 2: TV – Information or entertainment?		第20回	CCG Unit 14: Christmas customs POV Unit 14: The environment		
第6回	CCG Unit 3: TV stations and programs. POV Unit 3: Jukus		第21回	CCG Unit 15: Family time POV Unit 15: Who does the housework?		
第7回	CCG Unit 4: Common superstitions POV Unit 4: Kindergarten English		第22回	CCG Unit 16: Discipline at school POV Unit 16: Old age		
第8回	CCG Unit 5: Movies and theaters POV Unit 5: Pachinko in Japan		第23回	CCG Unit 17: Online shopping POV Unit 17: Smoking and freedom		
第9回	CCG Unit 6: Living at college POV Unit 6: Make-up at school		第24回	CCG Unit 18: The high school prom POV Unit 18: Paparazzi		
第10回	CCG Unit 7: National holidays POV Unit 7: Bullying at school		第25回	CCG Unit 19: Newspapers and the media POV Unit 19: The Olympics		
第11回	CCG Unit 8: Being a volunteer POV Unit 8: The capital city		第26回	CCG Unit 20: Politically correct language.		
第12回	CCG Unit 9: Living at home. POV Unit 9: Cars in the city center		第27回	POV Unit 20: Problems with being overweight.		
第13回	CCG Unit 10: Breakfast habits POV Unit 10: Vacations in Tokyo		第28回	Review of CCG and POV Units 11–20.		
第14回	Review of CCG and POV Units 1–10		第29回	Exam review and hints		
第15回	Final exam		第30回	Final exam		
履修上の注意	Students are required to listening closely to instructions and to take part in the listening activities and any discussion activities that are given. Students are expected to attend at least 75% of classes and score at least 60% total to receive credit for this course.					
試験成績の評価基準	Exam 80% Class Mark 20%					

## 講義概要 (Syllabus)

2020年度

科目名	EC II		授業形態	演習		
担当教員	Jennifer Green		履修年次	2年		
担当学科	総合英語		G、クラスまたは専攻	⑤		
履修学期	前期	単位数	前期	2	後期	
コマ数/週	前期	1	後期			
実務経験	I have taught English for five years to a variety of students. Additionally, I have studied on the teaching of reading and listening in graduate school.					
テキスト	Closing the Culture Gap; Second Year Listening Text					
講義の概要	You will learn to listen to people talking with each other on a variety of daily life topics. We will also use extensive listening to increase the input of English you receive beyond the classroom.					
講義の展開計画						
第1回	Class rules; Weddings (CCG 1); Listening activity		第16回	Spectator sports (CCG 11); Listening activity		
第2回	Cats VS dogs (LT 1); Student jobs (CCG 2)		第17回	International marriages (LT 11); Western religions (CCG 12)		
第3回	Educational TV (LT 2); Listening activity		第18回	Uniforms (LT 12); Listening activity		
第4回	TV stations and programs (CCG 3); Cram schools (LT 3)		第19回	Dating (CCG 13); Technology (LT 13)		
第5回	Superstitions (CCG 4); Listening activity		第20回	Christmas (CCG 14); Listening activity		
第6回	English for young learners (LT 4); Movies in theaters (CCG 5)		第21回	Environmental protection (LT 14); Family time (CCG 15)		
第7回	Pachinko (LT 5); Listening activity		第22回	Equal housework (LT 15); Listening activity		
第8回	Living at college (CCG 6); Make-up at school (LT 6)		第23回	Discipline at school (CCG 16); Old age (LT 6)		
第9回	American national holidays (CCG 7); Listening activity		第24回	Online shopping (CCG 17); Listening activity		
第10回	Bullying (LT 7); Volunteering (CCG 8)		第25回	Smoking (LT 17); High school prom (CCG 18)		
第11回	Moving Japan's capital city (LT 8); Listening activity		第26回	Paparazzi (LT 18); Listening activity		
第12回	Living at home after college (CCG 9); Car congestion (LT 9)		第27回	Newspapers (CCG 19); The Olympic games (LT 19)		
第13回	American breakfast habits (CCG 10); Listening activity		第28回	Politically correct language (CCG 20); Listening activity		
第14回	Vacations in Tokyo (LT 10); Review		第29回	Dieting (LT 20); Review		
第15回	Listening exam		第30回	Listening exam		
履修上の注意						
試験成績の評価基準	Oral exam - 40pt. Listening exam - 40pt. Class mark - 20pt.					